

Casting  Our Eyes  
on the Future

視線はまっすぐ未来へ



# Financial Report

第 8 6 期 年 次 報 告 書

平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日



Ahresty

株式会社 アーレスティ

証券コード：5852



# Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

---

タグライン「Casting Our Eyes on the Future」は、その社名に込められた企業理念を実現すべく、アーレスティで働く者すべての視線が、常にお客様、地球環境、そしてアーレスティ自身の未来へ向けられ、Research(研究・開発)、Service(サービス)、Technology(技術)において常に主導的リーダーに立ち前進しようという企業姿勢を具現化したものです。

なお、“Casting”は、“投げかける”という意味の他に、当社の主要事業である“Die Casting”の意味も込めています。

タグライン：タグラインは、アーレスティブランド、企業理念を社内外へ発信する究極的なメッセージであり、コーポレートシンボルとセットで使われる言葉です。

# [a:resti]

これからは、より質の高い  
Research, Service, Technologyを  
追求していきます。

アーレスティはR・S・T、Research、Service、  
Technologyこれらの三つの言葉の統合ですが、  
Rは単に研究・開発だけでなく、  
どうしたらもっとお客様のお役にたてるかの創意と探求、  
Sは製品の品質やアフターサービスだけでなく、  
お客様とのすべての接点で、  
そしてTはこのRとSをささえる知識と  
技術を考えています。  
この社名に込められた企業理念を大切に生かし、  
様々な製品を通して、  
広く社会のお役に立ちたいと願っております。

## CONTENTS

株主の皆様へ	2
経営基本方針	3
コンプライアンス基本方針	4
環境方針	4
事業の概況	5
事業別の概況	6
連結財務諸表	7～8
単体財務諸表	9～10
トピックス	11
アンケート集計結果のご報告	11
株式情報	12
会社の概要	13
株主メモ	14

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここに、第86期(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)の事業の概要につきまして、ご報告いたします。

今後とも事業の発展に全力を尽くしてまいります所存です。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申しあげます。

平成19年6月



代表取締役社長

高橋 新

常に生きいきと活動し理論と実験と創意と工夫を尊重して、  
品質のすぐれた製品と行き届いたサービスを提供しよう

## (1) 経営の基本方針

当社の社名アーレスティは、ResearchのR、ServiceのS、TechnologyのTを続けて読んだものであります。Researchとは絶えることのない新技術・新市場・新しい販売方法の開発・研究調査、Serviceとは人と人とのふれあいのなかで本当に行き届いた温かいサービス、Technologyとは世の中に役立つ真によいものをハードとソフトも含めて創ってゆく技術を意味します。このRとSとTは、お互いに深く支え合いながら、お互いをよりすばらしいものへと磨きあっていくという有機的な関係にあります。私たちは、このような考えのもとにResearch、Service、Technologyを統合した思想を企業理念として「アーレスティ」を社名としております。

2005年に新しく策定した「アーレスティ10年ビジョン」では『「すべてのステークホルダーから信頼される企業」をめざす』ことを基本の方針とし、顧客・株主/投資家・従業員・取引

先・社会の5つの利害関係者の視点に立って「信頼される企業」となるためにはどうすべきかという観点であるべき姿を描き、具体的な指針・手段として方針を定めております。この10年ビジョンをベースに中期経営方針(0507 3ヵ年アーレスティ方針)では、より具体的な施策・目標値を設定し、更に部門方針へと展開して全社的な方針管理活動を推進しております。なお、10年ビジョンについては、進捗状況および環境変化等の理由から方向性は保ちつつも個別の目標値などを改訂し2007年版「アーレスティ10年ビジョン」とし、中期経営方針についても次期の08-10の3ヵ年を見据えて0507中期経営方針を改訂しております。

## (2) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、株主をはじめとする全てのステークホルダーに対する経営責任と説明責任を明確にするとともに、高い透明性を伴った経営体制を確立することで、当社グループ全体での収益力の拡大と企業価値の増大を目指しております。さらには内部統制システムとリスク管理体制を充実させ、グループ

子会社の事業活動についても管理・監督を行う経営システムの構築を図ることをコーポレート・ガバナンスの基本的な方針と考え、重要な経営課題であると認識しております。

## コンプライアンス基本方針

株式会社アーレスティは、コンプライアンスの基準として、この基本方針を制定し役員および従業員は、自らの行動または業務遂行のための行動において、これを遵守します。

- 1 私たちは、全てのお客様の満足・信頼を旨とし、品質や安全性に配慮して、優れた製品と行き届いたサービスの提供をします。
- 2 私たちは、お客様の安心・信頼を念頭に置き、あらゆる法令を遵守し、高い倫理観と責任感を持って行動をします。
- 3 私たちは、公正で透明な取引関係を構築し、健全な事業を行います。
- 4 私たちは、継続的な企業価値の増大を追求し、魅力ある企業を目指します。
- 5 私たちは、お互いに人格・価値観を尊重し、健康かつ安全な職場環境を目指します。
- 6 私たちは、会社財産を保護し、適正に取り扱います。
- 7 私たちは、全ての利害関係者から不信を招くことがないように、健全かつ正常な関係を維持・確立します。
- 8 私たちは、地球環境への配慮を会社の重点課題として認識し、環境保全に向けて自主的かつ積極的に行動します。
- 9 私たちは、グローバルな視野を持って、地域の文化や習慣を尊重し、社会への貢献に向けて行動します。
- 10 私たちは、企業市民として広く社会とのコミュニケーションを行い、地域の発展と快適で安全な生活のための活動に協力し、地域社会との共生を目指します。

## 環境方針

かけがえのない地球を守るのは私たちの大切な役割です。株式会社アーレスティの環境への取組みをご紹介します。

- 1 私たちは私たちの開発、生産、販売、廃棄の活動が地域環境と深く関連し影響を与えていることを明確にとらえ、環境目的・目標・実施計画を定め、それらを必要に応じて見直し、環境保全活動の継続的な改善をはかります。
  - 2 私たちは国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を順守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、一層の環境保全に取組みます。
  - 3 私たちは特に次の事項について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取組みます。
    - ①大気汚染、水質汚濁に関する施設・工程の管理・改善を徹底します。
    - ②廃棄物の再資源化100%を維持します。
    - ③廃棄物総排出量の減量、アルミリサイクル事業の拡大を推進し、循環型社会へ貢献します。
    - ④CO2排出の抑制をはかり、地球温暖化防止への配慮をします。
    - ⑤環境に配慮した製品および商品の開発・設計に取組みます。
  - 4 私たちは従業員一人ひとりの環境保護意識の向上をはかるため、教育・啓蒙活動を継続的にを行います。
  - 5 私たちは良き企業市民として、地域社会の環境保全に努め、地域との共生をはかります。
- ～私たちはこの環境方針を社内外を問わずに公表いたします～

## 事業の概況

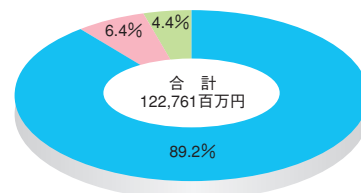
### ■企業集団の事業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善に支えられた設備投資の増加や雇用環境の改善、個人消費の持ち直しにより緩やかな回復基調で推移いたしました。海外においては、米国経済は住宅建設、設備投資に懸念はあるものの緩やかに推移し、アジアでは中国の固定資産投資の高い伸びを中心に景気は引き続き拡大基調を続け、タイ、台湾も緩やかな景気拡大をしました。

このような状況の中で、当社グループは積極的な売上げ拡大と国内外の工場部門の増設および設備増強を進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高122,761百万円（前期比20.8%増）、営業利益7,944百万円（同32.2%増）、経常利益7,934百万円（同39.2%増）、当期純利益7,528百万円（同98.3%増）と増収増益となりました。

### ■事業別売上の状況

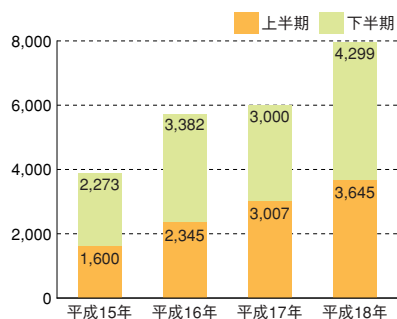


ダイカスト	109,528百万円
アルミニウム	7,806百万円
完成品	5,426百万円

### ■業績の推移 (連結)

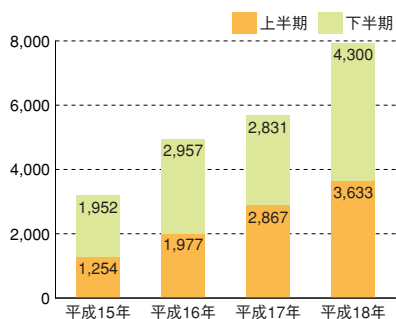
#### ■営業利益

(単位:百万円)



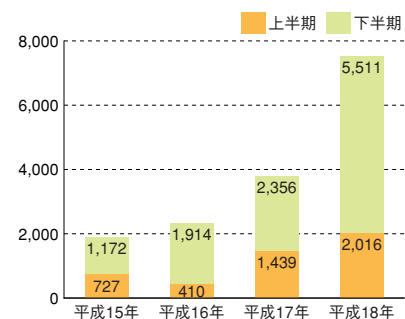
#### ■経常利益

(単位:百万円)



#### ■当期純利益

(単位:百万円)



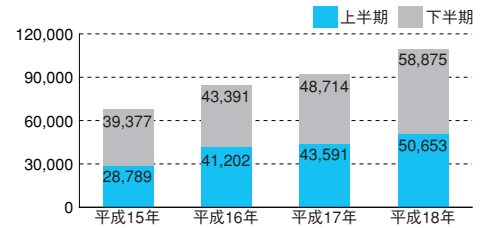
## 事業別の概況

### ダイカスト事業

ダイカスト事業では東海精工(株)等新規連結子会社の影響(5,133百万円増)、子会社の決算期の変更(前連結会計年度)による影響(669百万円増)、地金の材料費高騰による売上への影響(約8,000百万円増)などを受け、売上高は109,528百万円(前期比18.7%増)となりました。

収益面では、製造原価低減活動や経費節減、業務の合理化・効率化などにより、営業利益は7,183百万円(同30.4%増)となりました。

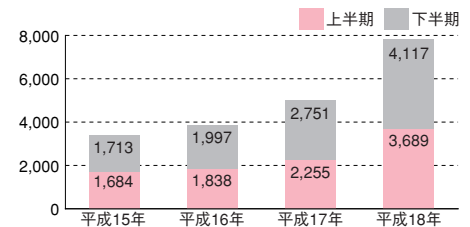
■売上高(連結) (単位:百万円)



### アルミニウム事業

アルミニウム事業では、好調な自動車産業の需要増加に伴いアルミニウム地金の販売重量が前期に比べ12.0%増加したこと、地金価格の高騰に伴う販売価格上昇と高品位製品の販売拡大によって、売上高は7,806百万円(前期比55.9%増)となりました。収益面においては、生産性の改善等を進めたことにより、重油価格の上昇、原料価格の高騰の影響を吸収し、営業利益は436百万円(同86.5%増)となりました。

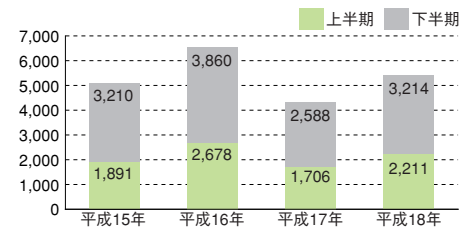
■売上高(連結) (単位:百万円)



### 完成品事業

完成品事業では、半導体関連の設備投資拡大等で大型クリーンルームの受注が増え、売上高が5,426百万円(前期比26.3%増)となりました。収益面においては、利益率重視の受注活動を進めました結果、営業利益は473百万円(同77.7%増)となりました。

■売上高(連結) (単位:百万円)



# 連結財務諸表

## Consolidated Financial Statements

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期		科 目	当 期		前 期	
	平成19年3月31日現在		平成18年3月31日現在			平成19年3月31日現在		平成18年3月31日現在	
<b>資産の部</b>					<b>負債の部</b>				
流動資産	50,087		37,560		流動負債	47,523		33,918	
現金及び預金	4,451		3,128		支払手形及び買掛金	28,321		22,196	
受取手形及び売掛金	32,684		24,130		短期借入金	4,299		4,405	
たな卸資産	10,674		8,247		1年以内返済予定の長期借入金	3,846		1,210	
繰延税金資産	1,077		961		1年以内償還予定の社債	300		—	
その他の	1,209		1,095		未払法人税等	1,796		1,167	
貸倒引当金	△ 9		△ 3		賞与引当金	1,316		1,208	
					役員賞与引当金	52		—	
固定資産	53,886		43,550		その他の	7,591		3,728	
有形固定資産	43,782		31,617		固定負債	11,854		13,191	
建物及び構築物	8,803		6,795		社債	700		1,000	
機械装置及び運搬具	19,802		12,496		長期借入金	2,612		6,264	
工具器具備品	4,398		2,648		繰延税金負債	4,290		2,153	
土地	6,367		5,364		退職給付引当金	2,552		2,279	
建設仮勘定	4,410		4,311		役員退職慰労引当金	219		198	
無形固定資産	1,021		998		連結調整勘定	—		1,194	
連結調整勘定	—		600		負のれん	1,351		—	
のれん	455		—		その他の	127		99	
その他の	566		397		負債合計	59,377		47,109	
投資その他の資産	9,082		10,934		<b>少数株主持分</b>				
投資有価証券	7,974		9,924		少数株主持分	—		101	
長期貸付金	2		1		<b>資本の部</b>				
繰延税金資産	305		412		資本金	—		5,117	
その他の	820		602		資本剰余金	—		5,065	
貸倒引当金	△ 19		△ 5		利益剰余金	—		21,477	
					その他有価証券評価差額金	—		2,725	
					為替換算調整勘定	—		△ 432	
					自己株式	—		△ 54	
					資本合計	—		33,900	
					負債、少数株主持分及び資本合計	—		81,111	
					<b>純資産の部</b>				
					株主資本	41,632		—	
					資本金	5,117		—	
					資本剰余金	8,359		—	
					利益剰余金	28,208		—	
					自己株式	△ 53		—	
					評価・換算差額等	2,934		—	
					その他有価証券評価差額金	3,045		—	
					為替換算調整勘定	△ 111		—	
					新株予約権	29		—	
					純資産合計	44,596		—	
資産合計	103,974		81,111		負債及び純資産合計	103,974		—	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

純資産の部について

当期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」に則って、従来「資本の部」に区分していた事項を「純資産の部」に区分することになりました。あわせて、従来「負債の部」と「資本の部」の間で独立の項目として区分していた「少数株主持分」についても「純資産の部」に区分することになりました。



**連結損益計算書**

(単位：百万円)

科 目		当 期	前 期
		平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
経常損益の部	営業収益		
	営業費用		
	営業利益	122,761	101,609
	営業外収益		
	営業外費用		
	営業外利益	1,126	1,101
	経常利益	7,934	5,699
	特別利益	4,670	707
	特別損失	331	432
	当期純利益	12,274	5,974
特別損益の部	固定資産売却益	4,339	18
	投資有価証券売却益	0	668
	関係会社株式売却益	297	—
	国庫補助金収入	24	—
	その他	8	20
	固定資産除売却損失	203	269
	減損損失	104	—
	固定資産圧縮損失	18	—
	その他	4	162
	法人税、住民税及び事業税	3,053	2,213
法人税等調整額	1,612	△ 58	
少数株主利益(減算)	79	21	
当期純利益	7,528	3,796	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**連結株主資本等変動計算書** 当期(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日 残高	5,117	5,065	21,477	△ 54	31,606	2,725	△432	2,293	—	101	34,002
連結会計年度中の変動額											
株式交換による資本剰余金増加		3,235			3,235						3,235
剰余金の配当(注)2			△ 371		△ 371						△ 371
剰余金の配当			△ 195		△ 195						△ 195
役員賞与(注)2			△ 35		△ 35						△ 35
当期純利益			7,528		7,528						7,528
自己株式の取得				△ 8	△ 8						△ 8
自己株式の処分		58		8	66						66
連結範囲の変動又は持分法の適用範囲の変動			△ 194	1	△ 193						△ 193
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						319	321	640	29	△ 101	568
連結会計年度中の変動額合計	—	3,293	6,731	0	10,026	319	321	640	29	△ 101	10,594
平成19年3月31日 残高	5,117	8,359	28,208	△ 53	41,632	3,045	△ 111	2,934	29	—	44,596

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 定時株主総会における利益処分項目であります。

# 単体財務諸表

## Non-Consolidated Financial Statements

### 単体貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期		科 目	当 期		前 期	
	平成19年3月31日現在		平成18年3月31日現在			平成19年3月31日現在		平成18年3月31日現在	
<b>資産の部</b>					<b>負債の部</b>				
流動資産	41,203		33,375		流動負債	40,302		30,361	
現金及び預金	2,626		2,317		支払手形	6,928		10,280	
受取手形	3,861		2,872		買掛金	16,171		8,733	
売掛金	25,740		19,498		短期借入金	2,200		3,100	
製品	1,731		1,342		1年以内返済予定の長期借入金	3,002		930	
原材料	1,388		1,160		1年以内償還予定の社債	300		—	
仕掛品	1,793		2,405		未払金	1,736		741	
貯蔵品	275		220		未払費用	481		385	
前払費用	27		34		未払法人税等	918		928	
繰延税金資産	69		13		未払消費税等	—		19	
短期貸付金	571		529		前受金	103		31	
未収入金	443		1,604		預り金	6,072		3,977	
その他の他	704		0		前受収益	0		0	
貸倒引当金	△ 7		△ 0		賞与引当金	845		809	
					役員賞与引当金	41		—	
固定資産	39,457		29,681		設備関係支払手形	1,501		424	
有形固定資産	16,172		11,295		その他の他	—		0	
建物	3,683		1,846		固定負債	7,317		9,092	
構築物	224		182		社債	700		1,000	
機械及び装置	4,409		3,119		長期借入金	1,475		4,477	
車両運搬具	39		28		繰延税金負債	3,021		1,577	
工具器具備品	2,667		1,542		退職給付引当金	1,965		1,883	
土地	3,566		3,563		役員退職慰労引当金	141		154	
建設仮勘定	1,581		1,012		その他の他	13		—	
無形固定資産	272		296		負債合計	47,619		39,453	
電話加入権	14		14		資本の部				
ソフトウェア	255		269		資本金	—		5,117	
ソフトウェア仮勘定	3		12		資本剰余金	—		4,942	
その他の他	0		0		資本準備金	—		4,942	
投資その他の資産	23,011		18,089		利益剰余金	—		10,872	
投資有価証券	6,888		6,453		利益準備金	—		393	
関係会社株式	15,581		11,157		任意積立金	—		8,044	
出資金	0		0		当期末処分利益	—		2,433	
長期貸付金	0		1		その他有価証券評価差額金	—		2,715	
破産更生債権等	16		3		自己株式	—		△ 44	
長期未収入金	121		73		資本合計	—		23,603	
長期前払費用	16		23		負債及び資本合計	—		63,057	
その他の他	405		381		純資産の部				
貸倒引当金	△ 18		△ 4		株主資本				
					資本金	5,117		—	
資産合計	80,660		63,057		資本剰余金	8,177		—	
					利益剰余金	16,805		—	
					自己株式	△ 53		—	
					株主資本合計	30,047		—	
					評価・換算差額等	—		—	
					その他有価証券評価差額金	2,963		—	
					評価・換算差額等合計	2,963		—	
					新株予約権	29		—	
					純資産合計	33,041		—	
					負債及び純資産合計	80,660		—	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

純資産の部について

当期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」に則って、従来「資本の部」に区分していた事項を「純資産の部」に区分することになりました。

## ■ 単体損益計算書

(単位：百万円)

科 目		当 期	前 期
		平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
経常損益の部	営業収益		
	営業費用	101,870	87,355
	売上原価	91,861	79,085
	販売費及び一般管理費	6,062	5,421
	営業利益	3,945	2,848
	営業外収益	1,783	759
	受取利息及び配当金	1,547	244
	その他	236	514
	営業外費用	741	972
	支払利息	119	137
その他	621	834	
経常利益	4,988	2,635	
特別損益の部	特別利益	4,885	686
	固定資産売却益	4,335	2
	投資有価証券売却益	0	668
	関係会社株式売却益	549	—
	その他	—	14
	特別損失	216	149
	固定資産除売却損	112	144
	減損	104	—
	その他	0	5
	税引前当期純利益	9,656	3,171
法人税、住民税及び事業税	1,894	1,433	
法人税等調整額	1,232	△ 246	
当期純利益	6,529	1,984	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 単体株主資本等変動計算書 当期 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 利益準備金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日 残高	5,117	4,942	393	10,478	△ 44	20,887	2,715	2,715	—	23,603
事業年度中の変動額										
新株の発行 (株式交換)		3,235				3,235				3,235
剰余金の配当 (注) 2				△ 567		△ 567				△ 567
利益処分による役員賞与				△ 30		△ 30				△ 30
当期純利益				6,529		6,529				6,529
自己株式の取得					△ 8	△ 8				△ 8
株主資本以外の項目の事業年度中の 変動額 (純額)							248	248	29	277
事業年度中の変動額合計	—	3,235	—	5,932	△ 8	9,159	248	248	29	9,437
平成19年3月31日 残高	5,117	8,177	393	16,411	△ 53	30,047	2,963	2,963	29	33,041

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分によるもの371百万円が含まれております。



## 2007年1月 米国、中国、メキシコに続き海外で 4番目のダイカスト生産拠点をインドに設立

主要顧客の現地生産に柔軟に対応し顧客に貢献するとともに、当社のグローバル競争力を一層強化し、アジア市場での事業拡大を図ることを目的としています。

社 名：Ahresty India Private Limited

所 在 地：ハリヤナ州バワル

投 資 額：23億円（2010年度まで）

販 売 計 画：23億円（2010年度）

生 産 開 始：2008年秋



## 第86期株主様アンケート集計結果のご報告

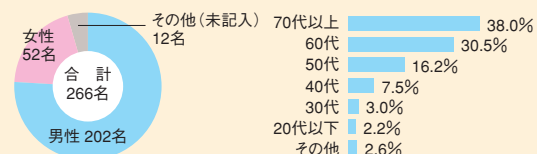
第86期中間報告書のアンケート調査には多くのご回答と温かいメッセージをいただき、ありがとうございました。

アンケートの結果を下記に掲載させていただきましたので参照ください。

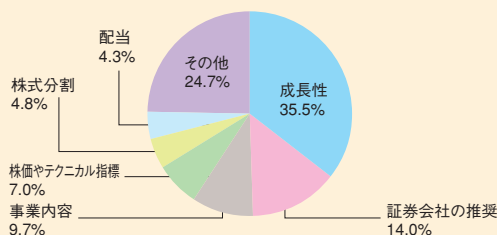
今後も株主の皆様からのご意見には真摯に耳を傾け、当社のビジネスを一層発展させるための糧としてまいります。

●集計期間：平成18年12月15日～平成19年1月31日

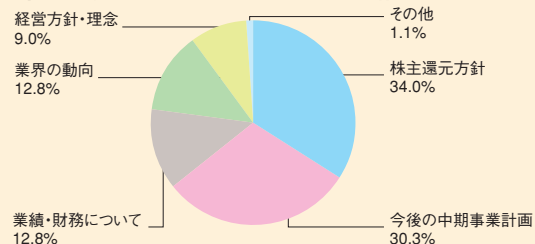
●ご回答者の性別と年齢の内訳



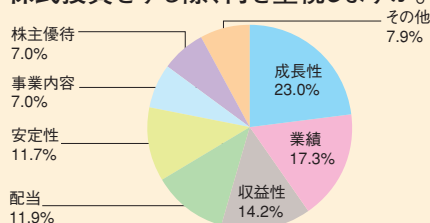
Q1. 当社株式を購入された理由をお聞かせください。



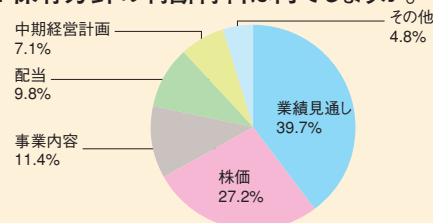
Q3. 当社に関してさらにお知りになりたい情報は何でしょうか。



Q2. 株式投資をする際、何を重視しますか。



Q4. 保有方針の判断材料は何でしょうか。



# 株式情報

## Stock Information

### ■株式状況 (平成19年3月31日現在)

#### ● 株式数および株主数

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	21,778,220株
株主数	3,758名

### ■大株主 (上位10名)

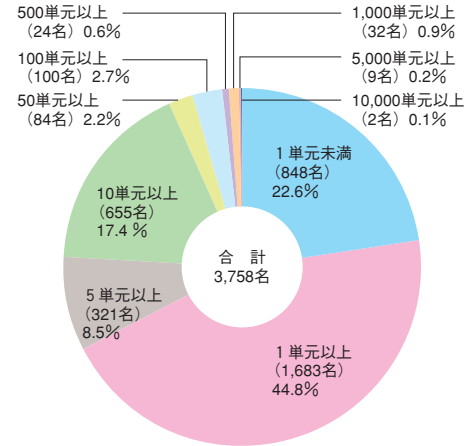
株主名	持株数(株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	1,494,100
高橋利江	1,075,647
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505019	776,600
株式会社三菱東京UFJ銀行	765,955
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	758,900
本田技研工業株式会社	672,755
日本軽金属株式会社	657,392
スズキ株式会社	565,767
株式会社みずほコーポレート銀行	544,375
富士重工業株式会社	509,490

### 地域別株主分布図

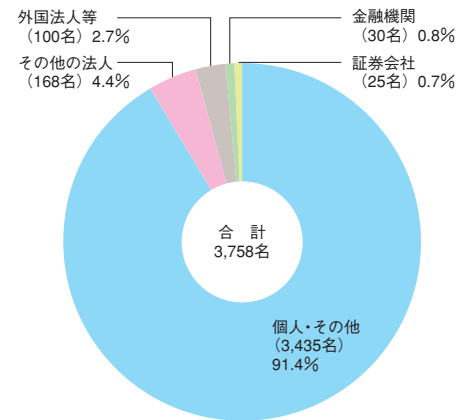


### ■株式の分布状況

#### 所有株式数別株主分布



#### 所有者別株主分布



# 会社の概要

## Corporate Information

### ■会社概要 (平成19年3月31日現在)

商号	株式会社 アーレスティ	
設立	昭和18年11月2日	
資本金	51億1,759万円	
発行可能株式総数	60,000,000株	
発行済株式の総数	21,778,220株	
株主数	3,758名	
従業員数	978名	
企業集団の従業員の状況		従業員数
ダイカスト事業		3,002名
アルミニウム事業		49名
完成品事業		36名
全社(共通)		161名
計		3,248名

### 取締役および監査役の氏名 (平成19年6月22日現在)

取締役社長	高 橋	新
取締役	小 木	旭
取締役	林	禎 一
取締役	古 屋	茂
取締役	宮 内	忠 一
常勤監査役	宇 野	信 夫
常勤監査役	熊 木	勉
監査役	早乙女	唯 夫
監査役	志 藤	昭 彦

### ■事業拠点一覧 (平成19年6月22日現在)

#### 当社本社・工場

名 称	所 在 地
本社	〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1
東松山工場	〒335-0812 埼玉県比企郡滑川町大字都25-27
熊谷工場	〒360-8543 埼玉県熊谷市御稜威ヶ原284-11
浜松工場	〒433-8520 静岡県浜松市中区小豆餅4-14-1
豊橋工場	〒441-3153 愛知県豊橋市二川町字東向山80番地
テクニカルセンター	〒441-3114 愛知県豊橋市三弥町中原1-2
大阪管理センター	〒566-0055 大阪府摂津市新在家1-27-21

#### 当社営業所

名 称	所 在 地
関東営業所	〒105-0003 東京都港区西新橋2-39-3
浜松営業所	〒433-8520 静岡県浜松市中区小豆餅4-14-1
大阪/関西営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-23-26
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-6
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町5-43-14
栃木営業所	〒321-0215 栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060
名古屋営業所	〒446-0054 愛知県安城市三河安城本町2-11-7
熊本営業所	〒869-0521 熊本県宇城市松橋町浦川内36

#### 子会社

名 称	所 在 地
(株)アーレスティ栃木	〒321-0215 栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060
(株)アーレスティ熊本	〒869-0521 熊本県宇城市松橋町浦川内36
(株)アーレスティ山形	〒992-0832 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥乙65
(株)アーレスティ ダイモールド浜松	〒431-1104 静岡県浜松市西区桜台5-3-10
アーレスティ ウイルミントンCORP.	2627 S.South Street, Wilmington, Ohio 45177, U.S.A.
広州阿雷斯提汽車 配件有限公司	中華人民共和国広東省広州経済技術開発区永和経済区 新豊路7号

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	公告記載URL <a href="http://www.ahresty.co.jp/">http://www.ahresty.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

## お知らせ

## ○株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479(三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)  
0120-684-479(三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) } 通話料無料

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



当社ホームページ

<http://www.ahresty.co.jp/>

当社ホームページの「IR情報」では、株主の皆様へ最新情報をお届けしております。あわせてご覧ください。

# Research Service Technology

株式会社 アーレスティ

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル11F

TEL.03-5332-6001 FAX.03-5332-6037

URL. <http://www.ahresty.co.jp>



古紙パルプ配合率100%を使用しています。 本誌は大豆油インキで印刷しています。



**JAB**  
EMS Accreditation  
RE014



EMS Registration  
JUSE-EG-048

ISO14001:2004認証取得

本社、浜松工場、東松山工場、  
熊谷工場、豊橋工場、  
株式会社アーレスティ栃木、  
株式会社アーレスティ熊本、  
株式会社アーレスティ山形



**JAB**  
QS Accreditation  
R008



OS Registration  
JUSE-RA-053  
JUSE-RA-057

ISO9001:2000認証取得

JUSE-RA-053  
本社(但し、商品営業部を除く)、  
浜松工場(但し、北米支援室を除く)、東松山工場、  
豊橋工場、熊谷工場、マグネシウム事業部、  
株式会社アーレスティ栃木(製造担当)、  
株式会社アーレスティ熊本(製造担当)

JUSE-RA-057  
商品営業部及び関連組織